

**広島県広報支援業務（動画）
公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）**

項 目		内 容
1	日 時	令和 7 年 3 月 25 日 13 時 30 分から 16 時 40 分まで
2	場 所	広島県庁本館 2 階 記者会見室
3	出席委員	施策形成・広報担当部長 施策形成支援チーム担当課長 広報課長 広報課参事 広報課クリエイティブディレクター 教育委員会事務局管理部 秘書広報室長
4	議 題	広島県広報支援業務（動画）の業務予定者の選定
5	担当部署	広島県総務局広報課
6	開催方法	① 参集 ② 持ち回り
7	議事内容	広島県広報支援業務（動画）業務予定者の選定にあたり、以下のとおり委員から評価・選定理由を確認した。 ・ A 社 株式会社電通西日本広島支社 ・ B 社 株式会社 FanDay ・ C 社 株式会社中国四国博報堂 ・ D 社 株式会社デジアサ ・ E 社 株式会社 FinT ● A 社 ・ 動画企画については、訴求ポイントを逃さず、かつ、興味、関心を引く工夫が見られる。 ・ 独自目標を設定するなど、実効性が期待できる。 ・ 本業務の趣旨に沿った提案で、業務への理解度も高く、過去の実績や経験を踏まえた実現可能性の高い提案であり、評価できる。 ・ 重点テーマ設定に関する理解が足りていない。 ・ 高い目標が設定されており、実現性があると認められる ・ 実施体制が「オール広島県」であることがすばらしい。 ・ コンテンツ内容は要検討ではあるが、県の姿勢、重点テーマの認知向上に対する仕掛けが組み込まれていて PR 効果を期待できると感じた。 ・ 自由提案の Web 調査はありがたいが、どの程度回答があるのかが疑問。認知率目標設定あり。元気と暮らしやすいのイメージがよくわからなかった。動画再生数の目標は高い。 ● B 社 ・ 投稿手法に工夫を凝らすなど、目標の達成が期待できる提案である。 ・ 動画企画にインパクトを持たせ、興味、関心を引くよう考えられている。

- ・本業務の趣旨に概ね沿った提案で、また企画も独自性があり、評価できる。
- ・目標の実現可能性について不安がある。
- ・コンテンツ制作に費用をかけすぎで、視聴対策が少ない。
- ・これまでにない提案であり、興味深い内容である。ただ、県行政の取組との相性がどのようなのか、不安な部分もある。
- ・アイディア自体は尖って面白いと思うが、県の要望とミスマッチに感じた。
- ・子育てされる側にも着目しているのは○。でも市町数とリンクするかどうか……。面白い提案ではあるが、広島県の施策とリンクしているのか。不安のほうが大きい印象。

●C社

- ・動画企画において、興味を引くキャッチコピーなど認知獲得が期待できるものの、全体として訴求力が弱い提案である。
- ・本業務の趣旨に沿った提案で、業務への理解度もあり、評価できる。
- ・業務を理解し、戦略が十分に検討されていることは評価できる。
- ・企画自体の面白さが不足、視聴者が引き込まれるか不安。
- ・整理整頓された提案内容である。
- ・コンテンツ内容は要検討ではあるが、各動画について、入りのインパクトと丁寧な内容で組み立てられていて分かりやすいと感じた。
- ・企画自体の面白さが不足、視聴者が引き込まれるか不安。
- ・安心して任せられる提案と感じた。

●D社

- ・動画企画の構成について、ターゲットの興味、関心を引きつけるオリジナリティのある提案とは言えない。
- ・本業務の趣旨に沿った提案であり、評価できる。
- ・魅力発信により過ぎていて、県の取組との関連性が感じられない。
- ・長尺の割に、最後まで見てもらえるか不安がある。
- ・テレビの実績を生かした提案であるが、今回の県委託業務とは若干のずれがあるように感じた。
- ・各テーマのコンテンツ選定が小粒で物足りなさを感じた。
- ・提案内容に面白味を感じない。年度当初のスケジュールに無理がある。

●E社

- ・業務の趣旨をよく理解しており、着実な業務遂行が期待できる。
- ・動画の企画内容は、ターゲットの理解につながるものが期待できる。
- ・本業務の趣旨に沿った提案で、業務への理解度もあり、また施策とターゲットを理解した企画であり、評価できる。
- ・業務内容を理解し、具体的な提案がされている。
- ・スタッフの交通費に多くのコストがかかっていることが懸念。
- ・今回の委託業務の仕様に従った提案であるが、執行体制に不安がある。
- ・コンテンツの作り方は丁寧でよいと感じた。
- ・ターゲットを細分化してテーマや媒体を考えている。提案内容に安心感があるが、面白い動画になるのか。

【総合評価】

広島県広報支援業務（動画）について最も期待できるのは、A社の提案と考えた。

※「7 議事内容」については、委員の発言、質疑応答、会議で協議された内容、評価・選定理由などについて、具体的に記載すること。

※議事要旨を作成し公開する場合は、「7 議事内容」について、提案者ごと、審査基準ごとの評価・選定理由などについて記載することとし、不開示情報は記載しないこと。

※公開にあたっては、不開示情報が記載されていないことを十分にチェックした上で行うこと。